

can の文の10分小テスト
(発展・20点)

Class _____ No. _____ Name _____ 得点 _____ / 20

 このテストのゴール: can+動詞の原形のセットを守り、できることを1文で紹介できる
記入式。正しい形を自分で作って書きます。まちがえた問題は、テストのあとが本番——裏面のふり返しまでで1セットです。

1 ()に正しい形を書こう。※そのままでいい語もある！(各3点・計12点)

(1) 祖母の特技	My grandma can()a smartphone.(use)
(2) たずねる	()you ski? — Yes, I can.
(3) 弟の苦手	He()().(泳げない・2語)
(4) 友だちの紹介(注意！)	She(can is / is)a fast runner.→正しいほうを書く

2 対話を完成 特技インタビュー。()に1語ずつ。(各2点・計6点)

A:(①)you play any instruments?
B: Yes, I(②). I play the drums!
A: Cool! I(③)play the drums, but I can sing.

3 自分の番 できること+できないことを1文ずつ(can / can't)(2点)

1 場面で選ぶ／正しい形

(1) use(canのあとは原形) (2) Can (3) can't swim (4) is(「速い走者だ」=be動詞の文)

(1)canのあとは主語がだれでも原形。(4)は能力ではなく紹介の文=be動詞。

2 対話を完成

① Can ② can ③ can't

Can you ~? — Yes, I can. / No, I can't. の応答セットを確認。

3 自分の番(例)

I can ride a unicycle. / My father can't swim.

内容は自由。文法が正しく、条件を満たしていれば正解にする。

☆採点と使い方 配点=1:各3点／2:各2点／3:2点(計20点)。16点以上=合格ライン、12点未満=定着ドリルの「まちがい診療所」からやり直すのがおすすめ。同じ場面・同じ測る力で基礎・標準・発展の3枚があるので、再テストや個別対応は別の難易度で行えます。